

市報

やまぐち



<http://www.city.yamaguchi.lg.jp/>



<http://www.city.yamaguchi.lg.jp/keitai/index.html>



koho@city.yamaguchi.lg.jp



おめでとう! 山口国体

あと 822 日

おめでとう! 山口大会

あと 843 日



紹介します!
山口市の姉妹友好都市
P2



四季折々の自然を満喫

こうみね 鴻の峰創造の森

(説明は13ページ)



2009

7.1

July

No.90

紹介
します!

山口市の 姉妹友好都市



やーくん



ぐっち

まーちゃん

市では、文化・経済・社会などさまざまな分野での発展と、人と人との交流による相互理解と真の友好を築くため、国際交流事業を続けています。今回は市民みなさんに、姉妹友好都市を身近に感じ、国際交流事業への理解を深めてもらうために、これまで交流を深めてきた4つの姉妹友好都市を中心に紹介します。

■問い合わせ 市国際交流室(☎083-934-2725)

□ <http://www.city.yamaguchi.lg.jp/somu/etc/kokusai/index.html>

写真：山口公園(パンプローナ市)

姉妹友好都市
ってなあに？

歴史・文化・経

済などにおいて類似性があったり、あるいは既に交流したりしている都市のうち、お互いの理解や親善を目的に締結書を交わした都市のことです。



姉妹友好都市
にはどこがあるの？



市の姉妹友好都市には、スペインのパンプローナ市、中国の済南市、韓国の公州市、中国の鄒平県があり、それぞれと交流を進めています。(詳細は左ページ参照)

どのような交
流が進められ
ているの？



両市の市民みなさんが参加しやすい文化交流を中心に、相互交流事業を行っています。

具体的には文化の披露や鑑賞、手工芸品の制作や料理体験のほか、施設や名所旧跡の見学を行っています。訪問後は、訪問記の作成や制作した作品の展示などを行っています。

相互交流事業に
参加したみなさ
んの感想です



市親善交流訪問団(公州市)

一緒に何かを作るといふことで、言葉の壁を乗り越え一気にお互いの距離を縮めることができました。韓国の方に接して、日本人が忘れかけている優しさ、思いやり、豊かな表情に感銘を受けたことを、次世代に伝えなければいけないと思った。

市青少年交流訪問団(済南市)

済南市は歴史を大切にしながら、住みやすいまちを築いていると感じた。この済南市をたくさんの人に知ってもらいたい。お互いの文化の違いを理解し合うことで、友好関係が深まっていくと感じた。言葉が通じない壁を感じたが、心は伝わることを学んだ。

公州市からマスクの寄付

新型インフルエンザの流行に備えて、公州市よりマスク約2000枚の寄付を受けました。これは、平成19年に来山した訪問団の方が主体となって行われたもので、国際郵便で6月1日に届けられました。

市では、このたびの寄付を緊急時に使用するマスクとして備蓄し、今後の新型インフルエンザの発生状況に合わせて活用します。

今後の取り組
みを教えてく
ださい!



今後は今まで以上に広範で多様な交流を実現するため、国境を越えた世界の都市との親密なネットワークを形成し、新たな歴史・文化・産業が育まれ、世界に通用する価値を創り出すことのできるまちを目指していきます。

平成19年に、韓国慶尚南道の道庁所在地の昌原市から本市と交流を始めたいという意向を受け、昨年から行政、大学、市民間で交流を始めます。

8月8日には、済南市と山東大学、昌原市と昌原大学校を招いて、本市と山口大学を含め「地方活性化方策としての観光施策のあり方について」をテーマに「3都市3大学国際シンポジウム」を開催します。

今後は情報の交換、人と人との交流および連携強化を図り、行政課題の解決および学術・研究水準の向上を目指していきます。

なおシンポジウムについては、市報7月15日号で、昌原市については8月1日号で、詳しく紹介します。

新しい交流も
始まっている
んだね!





スペイン・パンプローナ市

(昭和 55 年 2 月 19 日締結)

スペイン北東部、フランスとの国境沿いにあり、ナバラ州の州都で政治・経済・文化の栄える土地です。毎年7月に行われるサン・フェルミン祭は「牛追い祭」として世界的に有名です。

近郊に聖フランシスコ・サビエルの生まれたハビエル城があり、姉妹都市締結のきっかけとなりました。

平成9年には姉妹都市締結15周年を記念して、日本庭園を施した「山口公園」が完成し、市民の憩いの場として親しまれています。



牛追い祭



中華人民共和国・鄒平県

すうへい

(平成 7 年 5 月 13 日締結)

山東省の東北部に位置する人口約69万人のまちです。かつては農業のまちでしたが、現在は工業が非常に発達してきています。旧小郡町で青少年の相互交流を中心に交流が進められてきました。

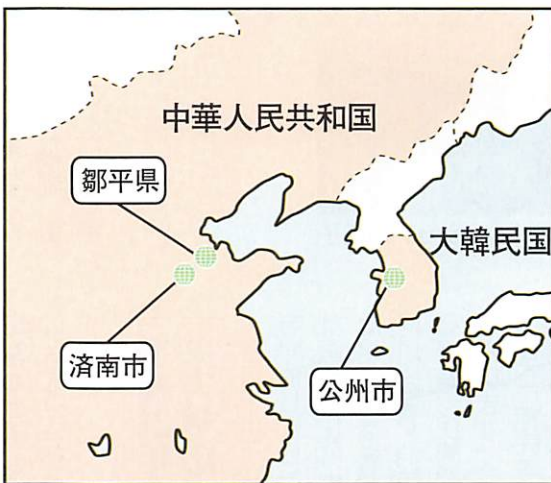
平成18年には合併後初めて公式訪問しました。

これまでの交流を中心に、また新しい交流も始まるように今後も協議を進めます。



県庁前広場

僕もいつか行ってみたいな!



姉妹友好都市を紹介します!



中華人民共和国・済南市

さいなん

(昭和 60 年 9 月 20 日締結)

人口約600万人の中国山東省の省都で、政治・経済・文化の中心地として発展を続けています。県と山東省が友好提携を結んだことがきっかけで、友好都市となりました。

市内には100以上の泉が湧くことから、「泉のまち」として知られ、泉水でできた「大明湖」や「趵突泉」などは多くの観光客を集めています。

9月22日から開催される「第7回中国国際園林花卉博覧会」には、友好の証として「山口庭園」を出展します。



山口庭園イメージ図



大韓民国・公州市

コンジュ

(平成 5 年 2 月 23 日締結)

百濟王国の都として栄え、武寧王陵など多くの文化財が残る歴史文化のまちです。大内氏の始祖が百濟第26代聖明王の第三王子琳聖太子であると伝えられていることが姉妹都市締結のきっかけとなりました。

毎年秋に韓国三大文化祭の一つ「百濟文化祭」が行われ、多くの観光客が訪れます。

平成15年と19年には、「百濟文化祭市民参加訪問団」が、お祭りのパレードに参加しました。



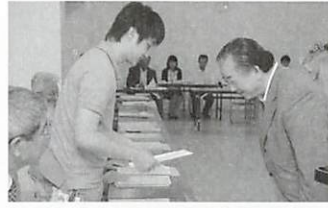
百濟文化祭

市政トピックス

「第1回協働のまちづくり推進委員会」を開催

5月29日、「市協働のまちづくり条例」の実効性を確保する目的で設置し、公募委員5人を含む20人で構成する「市協働のまちづくり推進委員会」の第1回委員会を、市男女共同参画センターで開催しました。

市長は「さまざまな分野で活躍されている委員のみならず、皆さんの深い見識と経験を十分に発揮され、条例の適切な運用を見守り、条例の実効性を高める



委嘱状交付の様子

ください」と期待を述べました。会長・副会長選出の後、「市協働のまちづくり条例」と、条例の理念である、市民の参加と協働によるまちづくりを着実に進めるための「市協働推進プラン」の内容を確認し、意見交換を行いました。

今後、本委員会は年間3、4回の委員会を開催し、市の協働によるまちづくりに係る推進施策等について検証、審議し、意見を述べていくことになりました。

市協働推進課

☎0883・934・2965

「市徳地総合支所資源物ステーション」が竣工

5月31日、徳地総合支所の前庭駐車場内に、市内4カ所目となる資源物ステーションが完成しました。竣工式では、市長、市議会議長、地元関係者による資源物投入のデモンストレーションが行われました。

この施設へは、市が分別・リサイクルを行っている古紙類（新聞、雑誌、ダンボール、紙製容器包装、紙パック）、びん、缶、ペットボトル、プラスチック製容器包装、蛍光管、乾電池、スプレー

缶といった資源物等を、年末年始を除き24時間市内全域から持ち込むことができます。（11ページ参照）



デモンストレーションの様子

市では、一層の分別・リサイクルを推進し、資源循環社会の実現に努めます。

市資源循環推進課

☎0883・941・2185

「第1回市観光交流基本計画策定委員会」を開催

5月27日、観光・商工、湯田温泉、交通等の関係団体で構成する「市観光交流基本計画」策定に向けた第1回委員会を、山口総合支所で開催しました。

同計画は、これまでの取り組みに加えて、「交流人口」に着目し、新たに「交流」を加えた名称としており、長期的視点に立った、観光振興に対する本市の基本方向を示すもので、平成29年（2017年）度を目標年次としています。

今回は、委員長の選出、策定方針・体制・スケジュールなどの説明後、山口大学経済学部観光経済分析プロジェクトから「市観光動態アンケート調査集計・分析報告書」の説明が行われ、課題等について意見交換を行いました。

今後は、骨子最終原案を作成し、パブリックコメント（意見募集）の結果を踏まえ、3月末の策定を目指します。

市観光課

☎0883・934・2810

「平成21年度市防災会議」を開催 「災害対応型自動販売機の運用に関する協定」調印

6月1日、「平成21年度市防災会議」を開催しました。本会議は「地域防災計画」の作成実施推進、災害が発生した場合の情報収集等を役割とし、道路河川・医療・消防等、防災・災害にかかわる市・民間関連団体等により構成されています。今回は「地域防災計画」の修正・補完等を協議し、気象情報の有効活用、「山口県赤十字防災奉仕団」について情報提供がありました。

また会議に先立ち、市とダイドードリンコ(株)中四国支店との間で、災害時に必要に応じて、被災者に自動販売

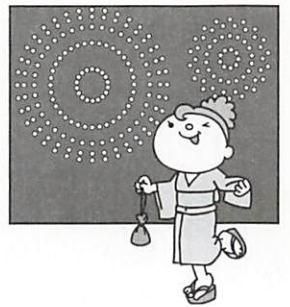
機内の飲料等を無償で提供するという内容の「災害対応型自動販売機の運用に関する協定」の調印が行われました。当該自動販売機は、亀山公園、山口南総合センター、河原谷公園の3カ所に各1台ずつ設置されています。



ダイドードリンコ(株)中四国支店 大瀧恒夫支店長(右)と市長

市防災危機管理課

☎0883・934・2723





近隣自治体と広報紙で情報を交換しています。

阿東町



第7回ゆうすげ祭り

ゆうすげの群生地船平山で可憐な黄色い花を眺めながらの夕涼みはいかがですか？

■日時 7月19日(日)
15時～18時
(小雨決行)

■場所 阿東町徳佐上船平山
■問い合わせ あとう観光協会(☎083-956-2526)

宇部市

第55回宇部市花火大会

打ち上げ総数県下最多の13,000発！
光と音をシンクロさせる音楽花火や連発打ち上げ花火にご期待ください！

■日時 7月25日(土) 20時から
※雨天時翌日順延
■場所 宇部港
■問い合わせ 宇部商工会議所(☎0836-31-0251)

萩市

萩・日本海大花火大会

白砂青松の菊ヶ浜を舞台に、北浦最大の約7,000発の花火が夜空を彩ります。

■日時 8月1日(土)20時から(悪天候時4日(火)に延期)
■場所 菊ヶ浜(浜崎～堀内)
■問い合わせ 萩夏まつり実行委員会
(☎0838-25-3333)

防府市

防府まつり 7月25日(土)～8月5日(水)

今年も熱い夏がやって来た!! みんなで「まつり」にくりだそう!

【港まつり】 7月25日(土) 三田尻港野島渡船乗り場奥
カッターレース大会(8時30分から)や巡視船「くろかみ」
船内見学(10時～15時)など
※天候により中止の場合があります。

【防府まつり総踊り大会】 8月1日(土)17時30分から
今年のコースは、天神ピア～駅通商店街～防府駅てん
じんぐちです。

【万灯の夕べ】 8月3日(月)～5日(水)日没後 防府天満宮
～御誕辰祭～ ろうそくの明かりが幻想的に広がり、
あなたを天満宮へと誘います。心静かなひとときを。

【花火大会】 8月5日(水) 20時30分から防府天満宮
■問い合わせ 防府まつり実行委員会事務局
(☎0835-25-2148)

ご覧ください

山口市の広報番組 7月の放送予定です



ラジオ番組
Radio Program

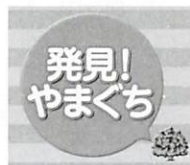


シティ・インフォメーション

FM山口 毎週月・金曜の
9時25分から4分間放送

やまぐちマイタウン

山口放送(KRY)
毎週木曜の13時40分
から5分間放送



2コーナーで構成。人やまちの魅力を紹介する、市民参加型の情報番組です。

山口ケーブルビジョン(12チャンネル)

■「このまちに愛たい」「infoやまぐち」番組表

曜日	7/1(水)～15(水) ①
月・水・金・日	7:35 ※12:25 21:50
火・木・土	※7:55 12:05 ※22:10

曜日	7/16(木)～31(金) ②
月・木・日	7:35 12:05 ※22:10
火・金	7:35 ※12:25 21:50
水・土	※7:55 12:05 21:50

※「infoやまぐち」のみの放送(10分)

「このまちに愛たい」(20分)

① 山口市の姉妹友好都市を紹介します

② 復活運転30周年
～想いをのせ走るSL「やまぐち」号～

「infoやまぐち」(10分)

1週間更新で、市からのお知らせを放映



市政のPRから地域情報まで、生活に身近な話題を幅広くお届けします。

山口朝日放送(YAB)

毎週水曜 9時55分から4分間放送

1・8日「健康シリーズ」

15・22・29日「協働によるまちづくり」

私たちのまち



主に市政情報や市からのお知らせを分かりやすくお伝えする番組です。

テレビ山口(TYS)

毎週日曜 11時40分から4分間放送

5・12日「阿知須『いぐらの館』に行ってみよう!」

19・26日「『おいでませ!山口国体』PR活動中!」

○番組の感想をお寄せください

〒753-8650 山口市亀山町 2-1
市広報広聴課あて
☐koho@city.yamaguchi.lg.jp

竹林ボランティア山口

●会長 中村雄二
●会員 20人
●連絡先 083-927-4034
(中村会長方)

139
person group
まちぐる

仁保にある「モデル竹林」



整備前



整備後

月に2回、第2、4水曜が
定例活動日。60歳過ぎの
若者のみなさん、お待ちしています！



会長
中村 雄二さん

趣味の登山中、人工林や竹林が荒廃しているのを目の当たりにし、「他人事ではなく何とかしなければ」と里山再生活動をライフワークとして取り組んでいる、「竹林ボランティア山口」会長の中村雄二さんに会の活動を伺いました。

●会設立のきっかけは？

平成17年に山口農林事務所が開催した「竹林ボランティア養成講座」を受講したメンバーが中心となって、市内に数多く点在する荒廃した竹林を整備して、日本の原風景である美しい里山に再生しようとして「竹林ボランティア山口」を結成しました。

●どんな活動を しているのですか？

市内の里山や市街地の竹林の公園化や神社仏閣などの文化施設周辺の竹林整備、市内の企業と連携し里山の再生を行っています。今は建材や生活道具に竹を使わなくなったため、竹林は荒廃し、周辺の雑木林やスギ、ヒノキなどの人工林を侵食して、竹は邪魔者のように思われがちです。そこで、整備で発生した竹材を「ちようちゃんまつり」の提



会員手作りの見張り台や滑り台、秘密基地は子どもたちに大人気！



●今後の展開は？
現在、会員の多くが60歳代後半なので、定年を迎えた団塊世代の人たちにも入会してもらい、楽しく世代交代を図りたいと思っています。同時に若い世代のボランティアとも交流を図り、竹文化に関する伝統技術を引き継いでもらいたいですね。
竹は木に比べて成長も早く優秀な素材と言えます。新たな用途やデザインで付加価値の高い製品が開発できれば、竹林の荒廃問題は一挙に解決できるのではと夢が広がります。

●活動の楽しみは？

荒廃した竹藪が整備され、美しい竹林に甦った時の達成感ほ格別で、1回体験するとまた来たくなります。爽快な汗を流し、竹林内の涼やかな風で癒される気分はなんとも言えません。春は、親戚や知り合いに採取した筍を提供でき、喜んでもらっています。

灯を飾る竹や一の坂川を灯す「アートふるりバーナイト」の竹燈籠用に提供しています。また竹楽器で演奏する楽団の楽器を作ったり、山口森林ふれあいセンターで竹細工のワークショップを開いたりして、竹の普及に努めています。

ピース★DAY～ココからはじまる つながる ピース～

●日時 8月1日(土) 10時～14時

「子どもたちの未来が平和でありますように」との願いを込めて作ったツリーのお披露目イベントです。主旨に賛同した7団体が集い、ものづくりワークショップやバザーなどを展開します。

時には、未来の子どもたちのために、真夏のツリーの下で「平和」について考える時間を持ちませんか。

●主催団体 Peace★Bambino(ピース★バンビーノ)

●協力団体 竹林ボランティア山口、ネロリの会、アムネスティ山口、Yan(山口アートネットワーク)、オッズ、特定非営利活動法人あっと

「みずから学び やさしく助け合いのびようとがんばり抜く子を育て学校生活にドラマを創り出す」を教育目標に掲げ、745人の児童が元気に学び宮野小学校。

昭和58年に地域の「宮野の川をきれいにする会」から「ゲンジボタルの幼虫飼育」を任せられ、毎年、ホタル委員会の5、6年生の児童が中心となって、成虫の採取から孵化・産卵を経て、幼虫飼育・放流までの世話をしています。6月の「宮野ホタルまつり」には全校児童がイラストや作文など自然保護に関する作品を出品し、秋には「宮野ホタルまつり協賛会」主催の「ホタル放流の集い」に招かれ、昨年は7500匹の幼虫を放流し

ました。児童はホタルへの愛情を育みながら、地域の自然を守る心や地域に役に立っているという誇りを培っています。

また学年を越えた「たてわり班活動」では、月1回の「なかよしあそび」で「知り合うゲーム」や「絆を深めるゲーム」を楽しみながら上級生と下級生が助け合っています。年1回の「なかよしおべんとう給食」では持参した弁当箱に自分たちでおでんやフライドチキンなどを詰め合わせ、仲良く食べながら交流を深めています。

宮野の豊かな自然と温かい人情に包まれて、「みやのつ子」はホタルのように輝きを放ち続けています。



校内にあるホタルの飼育施設。その名も「ほたる一む」。

孵化した幼虫を数える児童たち。

毎年6月第2土曜に開催される「宮野ホタルまつり」ではホタル委員会の表彰も行われる。

わがまち **自慢!**

by 宮野小

宮野には二つの天然記念物があります。「ゲンジボタル」と「ミツガシワ」です。3年生は総合的な学習の時間に、地域の宝を学ぶ「みやのたんけん」で、自生している「ミツガシワ」を見に行きました。

みやの

たんけん

の感想

寒いところにしか咲かないと聞いて、びっくりしました!



花がきれい。天然記念物だと初めて知りました!

法明院本堂の裏庭にある池に自生し、4月中旬に約20cmの花茎に白い小花が集まって咲きます。リンドウ科の多年生水草でシベリア、カラフトなどの寒冷地に多く生える北方系の植物です。南限地は九州の阿蘇山でしたが絶滅したため、現在の南限自生地は山口県になっています。県内では下関市勝山城址の池と、この宮野に自生しているだけです。徳佐の洪積層の泥炭中からミツガシワの化石が発見されています。漢名を睡菜といいますが、古くは薬用に使われていました。



山口を元気にする人やグループの情報を寄せてください!

企画編集 NPO法人ゆにーく
 ☎ 090・7128・6018
 ☎ 083・989・4193
 ✉ 3nogag81@s-plannet

祇園祭(7月20日・24日・27日)の日は、21時まで開館しています。



さぼらんで情報

市民活動支援センター さぼらんで
 道場門前一丁目2-19
 ☎ 083-901-1166 FAX 083-901-1165
 http://www.saporant.jp/

持ち込みイベント

◆猫譲渡会

by よつばの会
 7月5日(日)、8月2日(日)
 10時~15時

◆1 day なびっちゃんお

by 特定非営利活動法人 あっと
 7月12日(日)
 10時~14時

◆浴衣の着つけ講座

by やまくちエコ倶楽部
 7月24日(金)、8月6日(木)
 16時~18時

◆障がい者創作展示会

by NPO創夢「就労等福祉支援の会」
 8月2日(日)~17日(月)
 10時~19時

お知らせ

高齢者保健福祉実態調査にご協力ください

7月から8月にかけて、各地区の民生委員が対象世帯を訪問します。

対象 満65歳以上の一人暮らしおよび75歳以上の2人暮らしの高齢者世帯、寝たきりの高齢者がいる世帯

問 市高齢障害課(☎0883・9334・2793)、各総合支所総合サービス課▽小郡(☎0883・973・8145)▽秋穂(☎0883・984・8023)▽阿知須(☎08836・65・4114)▽徳地(☎08835・52・1121)

起業化支援セミナーの開催業務を委託します

新規創業を志す起業志望者および新たな事業展開や経営課題に悩む起業家等を対象としたセミナーの開催業務を委託します。

業務内容、応募資格・方法は、募集要項を参照してください。

委託期間 契約時〜平成21年11月末日
※募集要項・応募様式は、市商工振興

課に備え付け、またはホームページから入手可

問 <http://www.city.yamaguchi.lg.jp/dannai/soshiki/keizai/syoutkou/>
21kigyokastensemina-bosyuu.htm

受付期間 7月1日(水)〜31日(金)
候補者の選定 8月上旬に評価委員会を開催し、決定する予定です。(フシゼンテーション、質疑応答有)

※詳細な日程は、別途応募者あてに通知します。

申問 市商工振興課(山口総合支所)☎083・934・2812 内☎083・934・2650

にぎわいのまち支援事業費補助金

市中心商店街における、にぎわいの創出等、商店街の活性化や波及効果が見込まれる事業について補助する「にぎわいのまち支援事業費補助金」があります。

対象 市中心商店街で商店街にふさわしいイベント等を創造・研究し、実施する者(法人)

補助率 補助対象事業費の2分の1以下(上限50万円)

● 山口総合支所	〒753・8650	☎083・922・4111
● 小郡総合支所	〒754・8511	☎083・973・2411
● 秋穂総合支所	〒754・1192	☎083・984・2121
● 阿知須総合支所	〒754・1292	☎0836・65・4111
● 徳地総合支所	〒747・0292	☎0835・52・1112
● 亀山町2・1		☎083・922・4111
● 小郡下郷609・1		☎083・973・2411
● 秋穂東6570		☎083・984・2121
● 阿知須2743		☎0836・65・4111
● 徳地堀1744		☎0835・52・1112

申問 7月1日(水)〜31日(金)の間に、山口商工会議所(☎083・925・2300 FAX 0883・921・1555)

山口の文化財を守る会記念講演

朝田墳墓群の発掘調査に携わった講師が、調査の成果について講演します。(申込不要)

日時 7月5日(日)14時から

場所 大殿地域交流センター

講師 小南裕一氏(泉理蔵文化財センター)

定員 80人(先着順)

受講料 無料

問 山口の文化財を守る会事務局(市文化財保護課内)☎083・920・4111

不妊専門相談

不妊の検査や治療の情報が欲しい、不妊の検査や治療で悩んでいる、配偶者や家族に理解してもらえない、悩んでいる

等、不妊のことで悩んでいる方の相談に、専門医師・臨床心理士等がお応えします。(無料要申込)

期日 7月23日(木)

時間・内容

・14時30分〜16時30分：産婦人科医による相談

・15時〜17時：臨床心理士による相談(2人の相談担当者が別々に対応)

※臨床心理士は、治療に関する不安や悩みだけではなく、治療に伴う精神的な負担について相談を受けます。

申問 7月21日(火)までに、山口健康福祉センター(吉敷下東三丁目)☎083・934・2531

食料自給率向上県民運動スローガン募集

身近な県産品の愛用を進め、県内食料自給率を高めるためのスローガンを募集します。

申問 7月17日(金・消印有効)までに、八ガキ、FAX、Eメールで、県農林水産政策課(〒753・8501 滝町1-1)☎083・933・3323 FAX 083・933・3339
☐a17100@pref.yamaguchi.lg.jp

7月は「社会を明るくする運動」強調月間

「社会を明るくする運動」は、犯罪や非行を防止し、罪を犯した人たちの更生に理解を求め、それぞれの立場で力を合わせ、犯罪や非行のない明るい社会を築こうとする全国的な運動です。

今年の強調月間の重点目標は、「犯罪や非行をした人たちの就労支援」です。

強調月間中、市内で行われる街頭啓発や募金活動などへの、みなさんの理解と協力、参加をお願いします。

強調月間中に市内で行われる啓発活動

開始日時	内容(場所)
1日(水)	7:00 街頭啓発(新山口駅北口ほか3駅)
	10:00 街頭啓発(アルク、ザ・ビッグ、マリン各小郡店)
	13:30 街頭啓発パレード(亀山公園～市中心商店街)
2日(木)	10:30 街頭啓発(サンパークあじす、道の駅「きらら あじす」〈阿知須509-88〉)
3日(金)	11:30 街頭啓発パレード(市徳地山村開発センター〈徳地堀1533〉～徳地総合支所)
11日(土)	18:00 社会を明るくする運動・青少年健全育成秋穂地区大会(市大海総合センター〈秋穂東1130-5〉)

問 市社会課 (☎083-934-2790)、各総合支所総合サービス課
 ▼小郡 (☎083-973-814)
 ▼秋穂 (☎083-984-803)
 ▼阿知須 (☎0836-65-130)

4114) ▼徳地 (☎0835-521121)

ナイト・ロングウォークにチャレンジ!

約35kmの道のりを、夜間集団で歩きます。

苦しさを乗り越えたときの達成感、頑張りぬくことの大切さ、仲間を思いやるやさしさなど、いろいろなことが体験できます。(荒天時、中止の場合有)



■日時 8月8日(土) 20時(集合19時)～9日(日) 6時(解散7時)

■行程 阿知須地域交流センター～佐山～小郡～鑄銭司～秋穂二島～周防大橋～阿知須地域交流センター(約35km)

■集合・解散場所 阿知須地域交流センター

■対象 小学4年生以上の方40人程度(先着順)

■参加費 1人500円

※高校生以上のボランティアスタッフを募集します。8月4日(火)スタッフ打ち合わせがあります。

■申込 7月29日(水)までに、阿知須地域交流センター(☎0836-65-2022) 0836-65-4013
 ajsu@city.yamaguchi.jp

「移動市長室」を開催します 7月13日(月)～8月1日(土)

～「阿東町との合併協議」とこれからの地域づくりについて～

みなさんのご参加をお待ちしています。



昨年の様子

今回の移動市長室では、現在阿東町と協議中の「市町合併」に向けた取り組みと、これからの地域づくりについて、わかりやすく説明し、市民のみなさんからの意見を伺います。

どなたでも参加できます。多くのみなさんの参加を、お待ちしております。

※事前の申し込みは不要で、時間中はいつでも出入りできます。

※お住まいの地域・地区に関係なく、どの会場でも参加できます。

■問い合わせ
 市広報聴課 (☎083-934-2884)

期日	場所	時間	
7月	13日(月) 徳地 市徳地山村開発センター	19時～21時	
	15日(水) 仁保 仁保地域交流センター	19時～21時	
	16日(木)	小鯖 小鯖地域交流センター	15時～17時
		大内 大内地域交流センター	19時～21時
	17日(金) 宮野 宮野地域交流センター	19時～21時	
	18日(土)	白石 白石地域交流センター	13時30分～15時30分
		平川 平川地域交流センター	19時～21時
	21日(火) 大殿 大殿地域交流センター	19時～21時	
	22日(水)	吉敷 吉敷地域交流センター	13時30分～15時30分
		大歳 大歳地域交流センター	19時～21時
	23日(木) 湯田 湯田地域交流センター	19時～21時	
	27日(月) 秋穂 秋穂総合支所	19時～21時	
	28日(火)	陶 陶地域交流センター	13時30分～15時30分
		鑄銭司 鑄銭司地域交流センター	19時～21時
29日(水)	秋穂二島 二島地域交流センター	13時30分～15時30分	
	名田島 名田島地域交流センター	19時～21時	
30日(木)	嘉川 嘉川地域交流センター	13時30分～15時30分	
	佐山 佐山地域交流センター	19時～21時	
31日(金) 阿知須 阿知須総合支所	19時～21時		
8月	1日(土) 小郡 小郡総合支所	13時30分～15時30分	

夏の交通安全県民運動「住みよい山口 いつも心に 交通安全」

【期間】 7月8日(水)～17日(金) 【重点目標】 子どもと高齢者の交通事故防止／全(すべ)ての座席のシートベルトとチャイルドシートの正しい着用の徹底／自転車の安全利用の推進 【問い合わせ】 市生活安全課 ☎083-934-2765

菜香亭の催し

【菜香亭を見て撮って展示】

～デジタルカメラ初心者講座～

カメラの使い方、撮影を学び、展示を行います。

【日時】 7月18日(土) 9時～16時

【定員】 30人(先着順)

【参加費】 1,500円(昼食・印刷代)

【持参品】 デジタルカメラ

【菜香亭発 祇園祭見学ツアー】

大内氏時代から続く祇園祭を説明付で案内します。

【日時】 7月20日(月・祝) 17時30分～19時30分

【定員】 50人(先着順)

【参加費】 無料

【いづれも】

【集合場所】 市菜香亭

【申込】 市菜香亭(天下一丁目2-7)

☎083-934-3312

三和児童館の夏まつり



わっしょい、わっしょい夏まつり！
みんなおいでよ！イベントが盛りだくさん！一緒に楽しみましょう！

【日時】 8月8日(土) 10時～15時

【内容】 おたのしみステージ、ゲームコーナー、工作コーナー、屋台ほか

【屋台コーナー(要前売券)】

【受付期間】 7月1日(水)～24日(金)

(電話予約可)

【種類・料金・枚数】

・小学生用：300円(150枚)

・親子用：500円(50枚)

【申込】 三和児童館(三和町3-3)

☎083-922-7055

山口祇園祭「女みこし」を担ぎませんか？

【日時】 7月27日(月) 19時30分～21時30分

【集合時間・場所】 17時に山口商工会議所(中市町1-10)

【定員】 90人(先着順)

【持参品】 黒色のTシャツ(法被、スバツツ、足袋等は主催者で用意)

【申込】 7月10日(金)までに、山口市商店街連合会事務局(山口商工会議所内) ☎083-925-2300

「山口田園夜市フリーマーケット」出店者募集

今回は、夜市の開催のため、特に飲食物の出店者を募集します。

【開催日時】 8月13日(木) 18時～22時

【開催場所】 山口南総合センター(名田島1-218-1)

【募集内容】 飲食物の出店

【募集区画】 200区画(先着順)

ワイワイ交流会 参加者募集



山口市・防府市・阿東町で構成する山口・防府地区広域事務組合主催の、児童・生徒を対象とした「ワイワイ交流会」の参加者を募集します。

今年は阿東町を舞台に、「森のチャレンジコース」での冒険プログラムや、冷たくておいしい「シャーベットづくり」などを行います。新しい友だちと、この夏一番の思い出をつくってみませんか？

【期日】 8月9日(日) 10時～10日(月) 14時(1泊2日)

【場所】 山口県十種ヶ峰青少年野外活動センターほか

【集合場所】 市民会館、山口南総合センター(名田島1218-1)、山口を除く各総合支所
※各集合場所から会場まで送迎します。

※集合時間等は、参加者決定後にお知らせします。

【対象】 山口・防府圏域の小学4年生～中学3年生

※山口市からは25人(応募者多数の場合は抽選)

【参加費】 1,000円(傷害保険料含む)

【申し込み・問い合わせ】

7月15日(水・必着)までに、ハガキに〒住所、氏名(ふりがな)、生年月日、性別、電話番号、学校名、学年、保護者氏名、緊急連絡先、希望集合場所を明記の上、市企画経営課(山口総合支所) ☎083-934-2728

【出店料金】 1区画2000円

【申込期限】 7月24日(金)

【ボランティアスタッフ募集】

田園朝市の企画運営ボランティアスタッフを募集します。

【申込】 田園朝市実行委員会事務局(山口南総合センター内) ☎083-925-2300

72-83333

シニアのためのパソコン・社会保険事務補助講習

【日時】 7月21日(火)～30日(木) 10時～17時(土日を除く)

【場所】 県婦人教育文化会館(湯田温泉)

【泉五丁目1-1】

【内容】 パソコン入力および労働関係法や社会保険に関する基礎知識の習得

【対象】 雇用・就業を希望する60歳代前半層の方25人(応募者多数の場合は抽選、郵送にて通知)

【受講料】 無料

【申込】 7月8日(水)までに、ハガキに住所・氏名(ふりがな)・年齢・生年月日・性別・電話番号・講習名・会場名を明記の上、山口県シルバー人材センター連合会(〒753-0007 4中央四丁目3-6) ☎083-921-6070





みんなで進める リサイクル!



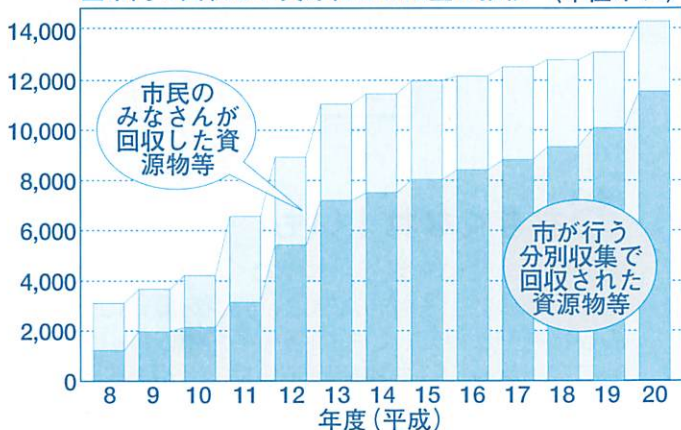
市の行う分別収集や地域で取り組む資源回収により、山口市のリサイクル(資源としての再生利用)は、年々進んでいます。しかし地域のごみステーションなどに資源物として出されたものの中には、違う種類の資源物やごみが混ざっていることもあります。今回は、正しい分別方法と出し方の例をご紹介します。

■問い合わせ 市資源循環推進課 (☎083-941-2185)

★みなさんの協力で リサイクルが進んでいます

市民のみなさんの自発的な資源回収や市が行う分別収集への協力により、資源化される量は年々増えています。

■市内で回収され資源化された量の推移 (単位:トン)



資源物は、それぞれの種類ごとに 分けて出しましょう

- プラスチック製のふたは「プラスチック製容器包装」に、金属製のふたは「金属・小型家電製品」に出してください。(ボトル缶・缶詰のふたは、はずして本体と一緒に「缶」として出してください)
- びんは「無色透明」「茶色」「その他」の3色に分けて出してください。



容器は、 中を水洗いしましょう

- 食品などが入っていた「プラスチック製容器包装」「びん」「缶」「ペットボトル」等は水洗いし、乾かしてから出してください。



資源物以外のものを 混ぜないようにしましょう

- スプーンや乾電池など、資源物以外のものは混ぜないでください。
- ハンガーやビデオテープは、素材がプラスチックでも容器や包装に該当しないため、「プラスチック製容器包装」ではなく「燃やせないごみ」に出してください。



正しく分別しないと…

市では、みなさんが分別した資源物の処理を、リサイクル事業者に依頼しています。資源物の中に異物が混入していたり、汚れが付いたままだと、引き取ってもらえなくなることがあります。

★24時間、 資源物等の持ち込みができます

◆持込場所

- 市周布町資源物ステーション
 - 小郡総合支所、秋穂総合支所、徳地総合支所内の各資源物ステーション
- ※市周布町資源物ステーションは、利用者が多く混雑する場合があります。車の運転等に、十分注意してください。
※市リサイクルプラザも利用できます。

市リサイクルプラザ (大内御堀489-8)
年末年始を除く毎日 9時~16時30分

◆持ち込めるもの

- 資源物…新聞、雑がみ等の古紙類、プラスチック製容器包装、びん、缶、ペットボトル
- 資源物以外…乾電池、蛍光管、スプレー缶

詳しくは、「市ごみ・資源収集カレンダー」「ごみ分別の手引き」、市ホームページ(表紙参照)をご確認ください。

★レジ袋無料配布中止による4月実績(市内)をお知らせします

今年4月から、県内の大型食品スーパーを中心にレジ袋の無料配布が中止されました。みなさんの協力が、ごみの減量化や地球温暖化防止に向けた大きな成果に繋がっています。

参加店舗数	レジ袋辞退率(%)	レジ袋削減枚数(万枚)	削減効果(それぞれに換算した場合)		
			ごみとしての削減量(t)	削減された石油の量(kl)	レジ袋の生産・焼却により発生する二酸化炭素(t)
45	88.3	121.6	12.2	22.2 ドラム缶111本分	72.9 杉の吸収量5,213本分



山口市民特派員

まちかど レポート

5・6月の主なできごと
テーマは「たくさんの人の笑顔」
市民特派員から寄せられたまち
の話題を掲載しています。

■問い合わせ 市広報広聴課
(☎083-934-2753)

★7月1日号から「まちかど
レポート特別企画」として、
市内各地域交流センター
から、みなさんの地域の行
事などについて、レポート
してもらっています。★



おともだち たくさんできるかな？

嘉川地域交流センターで、今年度の「嘉川幼児学級」が開講しました。参加した20組44人の親子は、みんなで手遊びやリズム体操をしました。新しいおともだちができた子どもたちは、みんなとても楽しそうに体操を楽しんでいました。(5月21日、嘉川地域交流センター)



オグシオに続け！ スマアッシュュツツ！！

今回で30回目となる「平川地区民バドミントン大会」が、平川中体育館で開催されました。各クラス別に試合が行われ、特に親子ペアの部では、親子同士息の合ったプレー(?)で白熱した試合を繰り広げました。親の周りを駆けずり回って羽を追いかける子どもの姿がとても印象的でした。(5月24日、平川地域交流センター)

おおきくなれ！いも

恒例になったいも作り「わくわくチャレンジ教室大殿」を行いました。子どもたちは、説明を真剣に聞いて、秋の収穫を楽しみに、いもの苗を植えました。今年は、同時にピーナッツにも挑戦しました。(6月6日、大殿地域交流センター)



ぐるっと小郡サイクリング

「小郡ウィークエンドアドベンチャー(あどべん)」の「ぐるっと小郡サイクリング」。小郡地域内約20kmの距離を、74人の子どもたちが自転車で走りました。ゴールまでにはモリアオガエルの観察や芋植え等、イベントが盛り沢山。暑い陽射しの中、へとへとになるまで頑張りました。(6月13日、小郡地域交流センター)



自慢のとうろう できたかな？

山口徳地青少年自然の家では、「森林セラピー竹とうろう作り体験」が行われました。講師から説明を受けた参加者のみなさんは、竹に下絵を書いた後、ろうそくを入れるための穴を開けたり、飾り付けをしたり、思い思いの作品を作りました。黙々と取り組むみなさんの姿が、とても印象的でした。(6月21日、徳地地域交流センター)



昔なつかし 番茶づくり体験！

仁保上郷の揚山地区で「番茶づくり体験」があり、約30人が参加しました。参加者は同地区住民のアドバイスを受けながら、茶葉を摘んだり、煎った茶をむしろの上でもんだりして体験を楽しみました。その後、地元住民らが5月上旬に乾燥させておいた茶葉を使って、おいしい茶がゆを味わいました。(5月30日、仁保地域交流センター)



コツを教えて！

から揚げ、たまご焼き、サラダにオレンジ。子どもたちの大好物が詰まったお弁当づくりの風景です。この日の子ども料理サークルでは、食生活改善推進協議会の先生から、下味のつけ方、たまごのまき方、包丁の使い方などを習い、愛情満点、味抜群のお弁当が出来上がりました。青空の下で食べた子どもたちは、みんな大満足でした。(6月6日、秋穂地域交流センター)



表紙写真から 「鴻の峰創造の森」

平成10年4月12日にオープンした鴻の峰創造の森は、市街地に近接した地で、山頂には高嶺城跡、西側には兄弟山森林公園、谷筋には木戸公園があります。

この森は「共生の森」「匠の森」「木霊の森」の3つに分かれています。「共生の森」は野鳥や昆虫等の観察やふれあい、「匠の森」は木工等の体験、「木霊の森」は木を育てる場所、とそれぞれの目的を持った森です。

また気軽に散策が楽しめるよう遊歩道が整備されており、四季折々の景観や、野鳥のさえずりに親しむことができます。

撮影日には、初夏のイベントが行われ、参加者は小梅の収穫のための歩道を作った後、各自持参したビニール袋に梅を採っていました。「梅干しや、梅のジュースにします」と袋いっぱいの小梅を手に、収穫後の楽しみを語ってくれました。



歩道作りの様子

市では季節に応じて年数回、木工竹細工、竹炭体験、野外クッキング、山菜採りなどのイベントを開催しています。みなさんも自然の中でのんびりと過ごしませんか。

問い合わせ 市林業振興課

☎083-934-2801(9)

イベントカレンダー 7.8月

※開催場所・時間など詳細はお問い合わせください。

開催日 (曜日)	イベント名(開催地域) 問い合わせ先(電話番号)	日	イベント名 開催場所(電話番号)	日	イベント名(開催地域) 実行委員会(電話番号)
	企画展Ⅰ「第14回中原中也賞」 (～20日) (湯田) 中原中也記念館(☎083-932-6430)	5 (日)	日食リレー講演 「もうすぐ大きな日食だ！」 (中心商店街) 県立山口博物館 (☎083-922-0294)	24 (金)	山口市民総踊り 「やまぐちMINAKOI(みなこい)のんた」 (山口) 実行委員会 (☎083-932-3456)
	企画展 スティーブ・パクストン ファントム エキシビション 「Phantom Exhibition ～背骨のためのマテリアル～」 (～8月31日) (白石) 山口情報芸術センター (☎083-901-2222)	10 (金)	「県立大生による山口の日常写真展」 (～12日) (大殿) 市菜香亭 (☎083-934-3312)		特別企画展「月光とメルヘン」 (～9月27日) (湯田) 中原中也記念館(☎083-932-6430)
	「幕末の長州藩の軌跡」 (～9月27日) (白石) 市歴史民俗資料館 (☎083-924-7001)	11 (土)	大原湖キャンプ場夏まつり (徳地) キャンプ場 (☎0835-58-0200)	25 (土)	ふしの夏まつり (小郡) 小郡総合支所自治振興課 (☎083-973-8157)
	テーマ展示 「哀悼の詩 ～愛するものが死んだ時には」 (～平成22年2月7日) (湯田) 中原中也記念館(☎083-932-6430) ※特別企画展開催期間を除く	18 (土)	森林セラピーイベント 佐渡川の源流を訪ねて (徳地) 市林業振興課 (☎0835-52-1122)		とくち夏祭り ～金魚・さんさ・花火～ (徳地) 実行委員会 (☎0835-52-0217)
	七夕キラキラ フェスティバル (湯田) 市児童文化センター (☎083-922-4285)	19 (日)	お父さんの流しそうめん大会 (嘉川) ほっとさろん西門前でとと (☎083-921-0428)	26 (日)	3Bキッズ山口県大会 (吉敷) 日本3B体操協会山口県支部 (☎083-976-5775)
4 (土)	東京都交響楽団 まちかどコンサート (中心商店街) 山口情報芸術センター (☎083-901-2222)	20 (月・祝)	祇園祭 御神幸 (山口) 振興会 (☎083-921-1566)	27 (月)	祇園祭 御還幸 (山口) 振興会 (☎083-921-1566)
				8/2 (日)	小郡グリーンプラザ いきいきまつり (小郡) 小郡総合支所自治振興課 (☎083-973-8157)
				8/6 (木)	山口七夕ちょうちんまつり (～7日) (山口) 実行委員会 (☎083-932-3456)



直したいという想いも込めています。
いま観光は21世紀の基幹産業といわ
れています。農業や飲食業等のさまざま
な分野と結びつき、それらのもたらす普
及効果は大変大きいといえます。しかし、
ただ闇雲に取り組むのではなく、歴史、
文化、体験、食、癒し、人との交流といっ
た、多様な「個別化した私たち自身の価
値観」に目を向けなければなりません。
観光のまちづくりの第一歩として、私
たち自身がゆつたりとまちを巡り、身近
な息吹を感じてみることから、一緒に始
めてみませんか。

山口市長 渡辺純心



山口市の観光ポスターを、新しく作成
しました。これは市の観光資源や湯田温
泉の知名度・イメージ向上のため、観光
客の誘致に強い「インパクト」を、内外
に与えていくことを目指したものです。
今回発表したポスターでは、大内文化
や維新など大きな文化を花開かせた
人々の才能や、ゆつたりとした温泉情緒
などから、「山口に行ってみよう」「また
訪れてみたい」と思っていた「また
訪れてみたい」と思っていた「また訪
れたい」という願いを、SLというロマンの架け
橋に託しています。
また、日々足早に歩くことも多く、見
落しがちな暮らしのすぐ側にある文
化や情緒を、私たち自身もあらためて見